

# 中部ペンクラブ

## 第74号

発行所

中部ペンクラブ事務局

〒464-0067 名古屋千種区

池下1-4-17 オクト王子ビル6階B室

TEL(052)752-3033 F3011

編集委員長：中村賢三

製作：(株)総研

## 文学講演会は澤田瞳子さん

### 演題「古代を描くと言うこと」

本年6月23日(日)開催の中部ペンクラブ主催公開文学講演会は、半田市出身の時代・歴史小説家、澤田ふじ子さんの娘さんで、作家デビュー以来数々の話題作を発表。受賞作も多い。歴史小説家の澤田瞳子さんに決まった。

講演会は、例年通り午後2時開会の中中部ペンクラブ第34回総会につづき、午後3時より一般公開で開催される。身近な方をお誘いして多数ご参加ください。

澤田瞳子(さわだ とうこ)さん

1977年、京都府生まれ。作家。同志社大学文学部文化史学専攻卒業、同大学院文学研究科博士課程前期終了。正倉院文書および奈良仏教史の研究に携わった後、2010年、奈良時代を舞台とした青春群像長編『孤鷹の天』で小説家デビュー。



澤田さん

2011年、同作で第17回中山義秀文学賞を最年少受賞。2012年、『満つる月の如し』で第2朝『定

回本屋が選ぶ時代小説大賞、第32回新田次郎文学賞受賞。2015年刊行の『若冲』、2017年刊行の『火定』で二度直木賞候補となる。『若冲』では第9回親鸞賞受賞。その他の著作には『日輪の賦』『与楽の飯 東大寺造仏所炊屋私記』『龍華記』など。本年3月に『落花』刊行、6月に『月人壮士』いずれも中央公論新社刊

### 総会日程の概要

日時 平成31年6月23日(日)

午後1時30分 受付開始

会場

ルブラ王山 地下鉄東山線池下下車、2番出口より東へ歩3分

総会 午後2時～2時45分

公開文学講演会 午後3時～4時30分

一般来場者歓迎(一般参加1000円)

会員と学生は無料

著書サイン会 4時30分～50分

中部ペンクラブ文学賞表彰式・選評

5時～5時30分

受賞と出版を祝う会(パーティー)

5時30分～7時30分

中部ペン会員を中心に同人誌の垣根を越えこの地域の文学者が一堂に会する交流の場です。参加費7千円(要申込)

## 今秋に第3回全国同人雑誌会議

東京開催―中部ペンクラブ共催で

全国の同人雑誌が一堂に会する第3回「全国同人雑誌会議」が本年10月19日(土)午後1時より、東京・大田区民プラザにて行われることが決定し、中部ペンクラブも共催する。【本紙P7にて詳報】

## 第32回中部ペンクラブ文学賞

候補5作品決まる

本年度の応募は1月15日に締め切られ25作品の応募があった。文学賞運営委員会(名村和美委員長)において次の候補5作品が選ばれた。4月8日(月)に行われる本選考会を経て受賞作が決定する。文学賞の表彰は例年の通り、6月23日(日)午後5時からの総会後のパーティーの席で行われる。

### ◆候補作品(応募到着順)

「白い花」 小石 珠 (川崎市)

「P・be」 5号 (東郷町)

「箱の中」 藤原伸久 (伊勢市)

「文宴」 129号 (津市)

「川守」 伊藤典子 (飯田市)

「文章歩道」 93号(長野県高森町)

「ジャングルまんだら」 大西真紀 (伊勢市)

「文芸中部」 107号 (東海市)

「風は木々を揺らす」 長沼宏之(四日市市)

「弦」 103号 (名古屋市)